

自然に恵まれた屋島東小学校

香川県高松市立 屋島東小学校

5年 入谷智野・富永直樹

学校紹介

本校は、高松市の東端に位置し、国立公園屋島山麓の東に南北に広がる自然環境の美しい地域である。全校児童は、155名で全員が名前を覚えらるる小規模校である。遠い昔、約800年前にはこの地で源平合戦が繰り広げられ当時の面影を残す史跡、伝説、史話も数多い。那須与一の扇的の逸話もその一つである。また、今も四季折々の果物や野菜を産し、鳥がさえずる等、豊かな自然を残している。



活動場所の紹介

校区には、歩いて15分程度のところに、「源平屋島の森」と歩いて30分程度のところに「遊々の森」という二つの大きな森がある。「源平屋島の森」には、全校児童一人一人が「わたしの木」を持ち、その木への願いや思いをプレートに書いてかけている。木の成長を見守り、元気に育てるために、下草刈りをしたり、植樹をしたりして、森を守る活動を行っている。また、「遊々の森」へは、中学年が森林の大切さを学ぶために年数回出かけている。



今後の夢、希望、活動計画など

今年度は、「源平屋島の森」で秋と冬に下草刈りを行い、冬には苗木の補充を行う予定である。また、「遊々の森」へは、4年生が植樹に行く予定である。来年度には、1年生が4月に「わたしの木」を植え、大きく育つようにプレートに願いを書いて、吊す予定である。今後も、自然豊かな校区を守り未来に残していくために、地域と一体になって森林活動を推進していきたいと考えている。また、「だんのうら学習発表会」において、自然を守る大切さを地域や家庭に呼びかけていく予定である。

ふるさと屋島の緑を育むグリーン活動

高松市立屋島東小学校
発表者 5年 入谷智野, 富永直樹

1 活動内容

校区の中にある「遊々の森」や「源平屋島の森」の植樹や苗木の世話をしました。自然の大切さに気づくことができました。

2 努力したこと

① 「活動に、自主的、積極的にかかわるために」

1年生の時に「源平・屋島の森」に一人一本の苗木を植えました。今年は「遊々の森」にも一人一本植樹しました。

また、先輩達が植えた木を大きく育てるために下草刈りもしました。森の遊具（ブランコやハンモック）で遊んだり、野草・樹木の名前を覚えたりして、自然とふれ合いました



「木を植えました」



「下草刈りをしました」



「ブランコやターザンロープは楽しいよ」



② 「資源を大切にするために」

資源の大切さを学ぶために森の土が水を吸うことを森林管理事務所の方が、教えてくださいました。また、どんぐりの種類を調べるために、それぞれの木の葉について調べました。



「土の吸水実験」



「どんぐりを調べたよ」

③ 「活動をほかの児童に広げるために」

だんのうら学習発表会で、自分たちが学んだことを発表しました。また、地域のボランティアの方、保護者の方、森林管理事務所の方、他の学年の子と一緒に下草刈りに行っています。



「源平屋島の森の下草刈り」



「だんのうら学習発表会」

ほく達の学校林 森林体験学習

長崎県東彼杵町立 彼杵小学校

6年 富山栄司・奥川百々

学校紹介

東彼杵町は、人口1万人弱で長崎県のほぼ中央部にあり、自然に恵まれた緑豊かな町です。大変古い歴史があり、彼杵小の近くには古代の「ひさご塚古墳」が復元されています。昔から鯨の商いも盛んで、特産物はお茶やいちごです。彼杵小学校は町の中心部にあり、全校児童182名の小規模校です。山だけでなく、海や川も近くにあるので、自然を利用した体験活動を活発に行っています。また、校庭が芝生化され、子どもたちのみならず、地域の方々の憩いの場所にもなっています。



秋の遠足

活動場所の紹介

川内郷字長葉山というところにある学校林は、学校から3km離れています。昭和30年に町と分集林契約を結び、先生、子どもたち、保護者や地域の人たちが協力して、1.34haにスギとヒノキを4650本植えました。学校林は、その後地域の方々の協力で手入れをしてきましたが、平成9年頃から次第に放置されました。そこで、森林組合に委託して、間伐作業を行ってもらうことにしたのが、昨年の6月のことです。約10年ぶりの間伐作業でした。学校林の整備に使う費用は、長崎県の森林環境税を活用しています。学校林に関わる学習を行うときに必要な文具や費用なども、この事業を活用しています。



秋の遠足



ネームプレートづくり



学校林



森林学習

今後の夢、希望、活動計画など

昨年度から、5年生と6年生が秋の遠足で、学校林に行っています。指導員の方に山の手入れの方法を教えてもらい、木を育てる大変さがわかりました。また、山での遊び方も教えてもらい、歌を歌ったり、ネイチャーゲームを楽しんだりしています。間伐材を利用して、全校でネームプレート作りにも取り組んでいます。学校林は、学校から遠いのでなかなか行くことができませんが、これからも大切に守っていきたいと思います。そして、環境を守っていくのは自分たち自身であることを学ぶ場にしていきたいと思います。

ほく達の学校林 森林体験学習

長崎県東彼杵町立彼杵小学校

6年 富山栄司・奥川百々

彼杵小学校の学校林



面積…1.34ヘクタール
昭和30年3月植樹

スギとヒノキ **4650本**

山の仕事は大変なんだなあ

5年生森林体験学習



間伐ロボットはハイテク機械!

森林組合の方に山の手入れや間伐の方法を教えてもらいました。

秋の遠足

山で食べるお弁当はおいしいな。



ネイチャーゲーム

間伐材に絵を描いたよ!

遊友フェスタでプレート作り

卒業制作 間伐材のプレート作り



芝生でシャボン玉